



展覧会名 水晶から始まった山梨ジュエリー

会期 2025年3月15日(土) - 2025年7月7日(月)

会場 山梨ジュエリーミュージアム  
山梨県甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館1階(山梨県庁)

入館料 無料

お問合せ 山梨ジュエリーミュージアム TEL 055-223-1570

### 展覧会概要

山梨県は地場産業としてのジュエリー産業が盛んですが、かつて良質な水晶を産出し、その加工技術を獲得したことから始まっているといわれています。

江戸後期に京都から研磨技術が伝播し、甲府市の北部にある金櫻神社の神官たちが技術を学び、やがてその技術は水晶美術彫刻と宝石研磨に専門性が分かれ発展していきました。

現在では日本有数の宝飾産地となり、原材料の調達から加工生産、流通販売まで、ジュエリーの集積産地として産業の一翼を担っています。

今展示では、山梨ジュエリーの歴史とあわせて、ミュージアムコレクションのほか山梨大学所蔵の明治から昭和30年代頃までの水晶を使った装身具などを展示します。

時代を辿りながら、山梨ジュエリーの奥深さや面白さを見つけていただければと思います。

### 主な展示作品



ペンダント《KEY》  
デザイン：関戸智美  
制作：株式会社中込宝飾



ブローチ《山々に守られて・・・》  
デザイン：伴野裕子  
制作：株式会社ダイアート三枝  
ジュエリークラフトフカサワ 深澤陽一



香水ピン  
山梨大学所蔵 石原宗美水晶工芸コレクション



リング《源～minamoto～》  
デザイン：飯島恵子  
制作：株式会社光新 大森俊哉 金池淳 金善吉



エメラルドカットタイピン  
山梨大学所蔵 石川文一水晶工芸コレクション

同時開催

「山梨大学水晶工芸コレクション」 2025年3月15日（土）-5月26日（月）

「宝美展vol.7」 主催：山梨県立宝石美術専門学校  
2025年6月7日（土）-7月28日（月）  
※7/8（火）-7/18（金）展示入替のため休館

体験工房のご案内

山梨ジュエリーミュージアムでは、土、日、祝日にジュエリー制作が体験できるプログラムをご用意しています。ジュエリー産地、山梨で活躍している職人等の指導のもと「山梨ジュエリー」のワザを体験できます。



広報用画像

本展覧会をご紹介して頂ける場合に限り、上記掲載の作品画像データを提供いたします。当館サイトからダウンロードできますので、メールでお問い合わせください。ダウンロードアドレスをご連絡します。なお、お問い合わせの際は、下記内容を合わせてお知らせください。

- |                    |           |
|--------------------|-----------|
| ① 希望する作品画像の番号・タイトル | ④ 所在地・電話  |
| ② 媒体名・掲載(公開)予定日    | ⑤ メールアドレス |
| ③ 御社名・ご担当者名        |           |

【重要】プレス画像のご利用にあたって、必ずお読みください。

- ① プレス画像の利用は、当該画像に係る展覧会または当館に関する記事掲載の目的での利用に限ります。
- ② プレス画像の掲載に際しては、作家名、作品名、作品情報など所定のクレジットを必ず記載してください。
- ③ 校正の段階で原稿を山梨ジュエリーミュージアム 広報担当宛 (jewelry-museum@pref.yamanashi.lg.jp) にお送りください。
- ④ 画像が無断で第三者に利用されることのないよう、コピーガード、転載不可の明記など、必要な措置を講じてください。
- ⑤ 画像データは使用後速やかに破棄してください。データの保存および第三者への提供はお控えいただくようお願いします。
- ⑥ 取材の内容及び借用画像が収録・掲載されたサイト・番組等はDVD1枚、印刷物については、現物を1部もしくはコピーの場合は3部ご寄贈ください。  
※媒体掲載にご使用いただける印刷用の高解像度(300-400dpi)とオンライン用の低解像度(72dpi)の2種類の画質をご用意しております。